



まつざきタイムズ

発行 まつざき誠 後援会

中津川市苗木 2110

TEL 0573-66-6926

FAX 0573-65-6924

(デンソーテン労働組合内)



こんにちは。今年の梅雨明けが7月初旬に発表されましたが、それ以降も毎日のように市内各所で雷雨があり、一部地域では浸水や落雷による停電・機器の故障など被害が発生しています。災害の備えも、暑さ対策など季節ごとに見直す必要がありますね。6月の定例会では、水道料金の見直しや物価高騰による補正予算などが審議されました。一般質問は10人が登壇し、私は『介護保険事業と健康増進』と『地域要望のオンライン申請』について確認しました。

一般質問

1. 介護保険事業と健康増進について

中津川市の人口と高齢化率は、令和6年度の約7.4万人、33.8%から、高齢化率のピークとなる令和22年には約5.8万人、39.7%になることが予測されています。また、15歳から65歳までの労働力人口は、約4万人から令和22年には約3万人と、1万人の減少が予測されています。(図1) また高齢者人口の推計では、現在からやや減少する程度であり、高齢化率は緩やかに上昇します。(図2) 今回は労働者の目線で介護事業と健康増進について伺います。

図1 年齢区分別人口の推移と推計

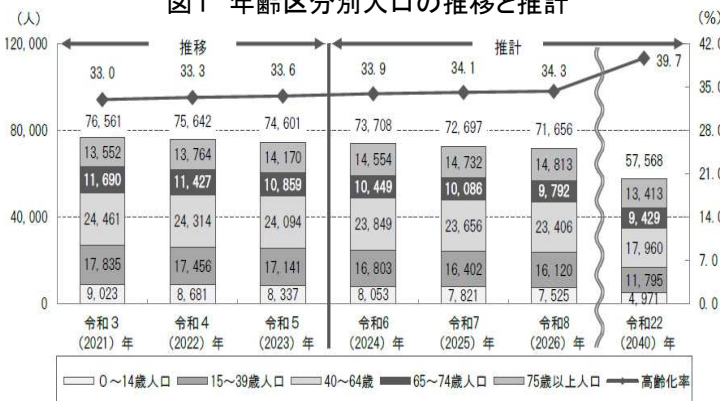
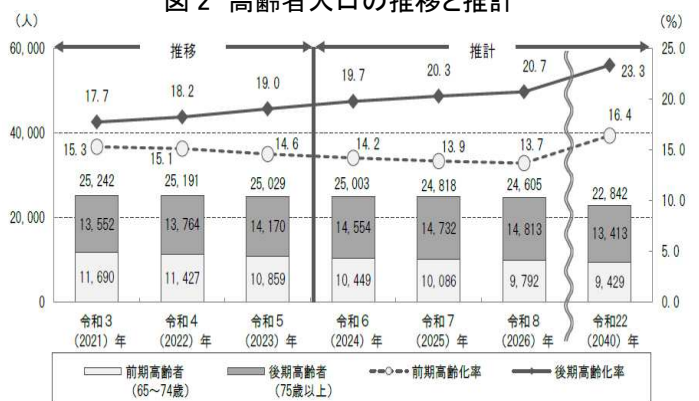


図2 高齢者人口の推移と推計



出典: 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 詳細はこちら



(1) 介護事業の現状について

多くの介護事業者が労働者不足を訴えており、人材確保に苦慮されています。また令和5年度には、要介護3以上ですぐに特別養護老人ホーム(以下特養)に入所できず、在宅等で待機した方は254人でした。現役世代が介護を行う場合、長期化による疲弊で『介護離職』に繋がる事が考えられます。

質問: 要介護認定を行う「介護認定審査会」のメンバー構成と開催頻度を伺います。

答弁: 審査会は恵那市と合同で週3回開催しており、令和6年度は260回開催されました。メンバーは医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、福祉関係者で構成され、合計で95名です。

質問: 介護保険を初めて利用する場合や希望するサービスが直ぐに使えるなかった場合は、ケアマネジャー等による本人や家族に寄り添った助言や提案を受けることが

安心に繋がります。介護保険事業計画の基本目標にある「地域包括センターの機能強化」とは、どのような強化を図ろうとしているのかを伺います。

答弁: 適切な介護サービス提供のためには、ケアマネジャーと地域包括センターとの連携が重要だと考えています。現在実施している「ケアマネジャー部会」や「地域ケア個別会議」などの教育支援を継続し、資質や連携の強化を図ってまいります。

質問: 介護保険事業計画には、「介護離職防止に向けたサービス提供体制の改善」として、令和7年度の計画に定員30名の介護老人福祉施設の整備がありますが、現在の状況を伺います。

答弁: 事業者と確約したものではありませんが、意向確認を行い事業計画に位置付けたものです。現時点では事業開始の情報はありますが、連絡調整を行い、整備に向け努めていきます。

(2) 介護人材の確保に向けた取り組みについて

介護事業者の多くが現在でも労働力不足であり、一部では外国人労働者を受け入れ人材確保をされています。また介護の担い手として期待される坂下高校福祉課の入学者数も、令和 5～7 年度の合計が 13 人と非常に少なく、少子化も相まって今後さらに確保が難しくなることが想定されます。

質問:坂下高校福祉課への志望者が少ない要因は何だと考えられますか。

答弁:少子化に伴う生徒数自体の減少のほか、新型コロナウイルス感染症により中学生の就業体験ができなかったことも大きな要因の 1 つと考えます。

質問:介護保険事業計画で掲げられる人材確保に対して、市の取り組みを伺います。

答弁:令和 3 年度より坂下高校福祉科の生徒への就学資金貸付制度を実施。令和 6 年度は中学生を対象に「福祉・介護ふれあいサマースクール」を開催。加えて在宅介護する家族への知識習得に向けた、「介護職員初任研修資格」を取得するための経費助成を令和 7 年度より実施しています。

質問:市内の介護施設で働く外国人労働者数を伺います。

答弁:令和 4 年度の実態調査では 39 人で、現状はさらに多くの就労者がいると考えられます。

質問:介護施設で働く外国人労働者の課題と対策があれば伺います。

答弁:教育する時間的余裕が無いことや、日本語による利用者や職員とのコミュニケーションなどの課題が出ています。市では日本語教室などを行い、外国人を採用しやすい環境づくりを進めています。



(3) 介護予防の取り組みについて

介護サービスの充実や利用者の増加は保険料として負担が増すことになります。市民が健康寿命を延ばすために、どのような取り組みが行われているのかを伺います。

質問:食生活や生活習慣の取り組みは、高齢者だけでなく生涯を通じた取り組みが必要と考えます。学校生活以降は指導を受ける機会の少ない、現役世代への啓発や指導の取り組みを伺います。

答弁:当市ではライフステージに応じた支援を行っており、具体的には、乳幼児健診での子供を通した生活習慣の振り返り、国保加入者への特定検診の実施と個別指導、健康づくりの普及啓発とした出前講座や健康イベントなどです。

質問:健康なかつがわ 21 によると、市のがん検診や特定健康診査の受診率は、国や県の平均より少ない状況です。受診率を上げる取り組みを伺います。

答弁:受診率向上に向け、土曜日検診、乳がん・子宮がん検診対象者への無料クーポン配布、生命保険会社と協力した周知などを実施しています。

<まつざきの考え>

介護事業の制度を調査したことで、行政だけでなく医療や福祉の事業者との役割を理解できました。介護事業者は地元で不足する人材を、外国人や市外からの労働者で確保するなど、事業継続のために苦慮しています。反面、行政は実態の把握が不足しているように感じました。制度上の制約があるかもしれませんが、定期的に学校や施設を訪問するなど、現場を実際に確認することが、持続可能な事業とするために必要であると考えます。

2. 地域要望のオンライン申請について

住民からの提案や要望は区長さんが取りまとめ「要望書」として紙で提出されていますが、カーブミラー設置などの一部が 4 月からオンライン申請できるようになりました。区長や職員の業務改善に繋がると推測しますが、今後の申請対象の拡大について伺います。

質問:これまでのデータを管理するシステムと、オンライン申請システムは連携できる仕様となっていますか。

答弁:既存のシステムとはセキュリティの観点から、連携する仕様にはなっていません。

質問:以前の一般質問で千件を超える要望書の提出があることを確認しましたが、約 90% が基盤整備を担当する建設部と農林部でした。区長さんの負担軽減には、これらのオンライン化が必要と考えますが、計画の有無を伺います。

答弁:道路改良や緊急対応など様々な内容があり、詳細に確認する必要があるため、対面を基本としています。現在はオンライン申請の計画はありませんが、受付を始めた部署の状況や利用者の意見を確認し、負担軽減につながると判断できればシステム化を進めます。

質問:オンライン申請の導入により、職員の業務ではどのような効果が見込まれるのかを伺います。

答弁:事務処理や情報共有の効率化、窓口対応時間が削減され、さらなる市民サービスの向上が図られることが期待できます。

<まつざきの考え>

私が企業で行ってきた改善活動は、問題や課題の多い所から解決することを重視していましたが、月に数件処理する部署の試行結果が、どこまで生かせるのかは疑問です。但し今回の答弁で得られた効果を職員が実感することで、この事業が拡大すると思います。私も実業務をされる職員の考えをお聞きし、効率化の提案を続けたいと考えます。

お知らせ 次の情報は中津川市のホームページで検索すると閲覧できます。

★まつざき誠 一般質問映像 (42 分)



★健康・医療・福祉の情報はここで検索！



6月定例会の主な議案

《条例》

1. 中津川市水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正

全国的に不足する、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に必要な学歴、及び学科要件の追加並びに実務経験年数の見直しを行う。

2. 中津川市水道事業給水条例の一部改正

将来にわたり安全で安心な水道水を安定供給するために、水道料金の見直しを行う。

- 改正の主な内容：基本料金・従量料金の単価を一律30%値上げする。ただし激変緩和措置として、令和7年度から令和9年度にかけて10%ずつ段階的に実施する。

＜委員会の主な質疑＞

質問：施設の整備計画を伺う。

答弁：管路は年間7kmの目標で行う計画。耐震化率は令和5年度実績で14.2%、令和16年度末に20.8%をめざします。

質問：物価高騰により市民の暮らしは大変です。引き上げを1年間延期できないか。

答弁：令和3年に審議会から改定率30%の答申を受けたが見送ってきた。老朽施設の更新と耐震化は喫緊の課題であり、市民の皆様は安全に水を届けるために値上げを決定した。

《その他》

◆ 中津川市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について

マイナンバーカードの電子証明書更新対象者の増加により、市の窓口のみで対応することが困難となるため、現在の付知・坂本郵便局に加え、委託先郵便局を追加指定する。

- 追加指定される郵便局名：中津川・坂下・苗木

◆ 財産の取得について

ラップ式簡易トイレの購入：3,255 万円

市内の指定避難所全60箇所に配備する137セットを購入。

- 拠点避難所：17 か所×3 セット
- 一般避難所：43 か所×2 セット



《補正予算》

補正の規模 4億8,441万円

◆ 寄附を財源とした備品購入等

- 落合小学校の図書を購入（上田信義様）：10 万円
- 苗木中学校の図書を購入（デンソーテン様）3 万円
- ※他にバレーボール支柱(10 万円)相当の寄贈あり。

◆ 国・県補助金等を活用しての事業実施

・ トマト生産者を支援：120 万円

地球温暖化への適応事業等に対し、岐阜県の補助金が受けられる見込みとなったため、市からも補助金を交付します。

内容：遮光資材、循環扇、ファンジャケット導入支援、新規就農者用雨よけパイプハウス導入支援等

・ 乙女溪谷遊歩道を復旧：2,400 万円

令和6年秋の大雨により破損し、通行に支障を来している遊歩道（長さ30m）を復旧します。

・ 付知B & G海洋センターを改修：197 万円

B & G財団の修繕助成金の交付が決定したため、施設内の照明LED化を実施します。

◆ 緊急対応が必要な事業

・ 蛭川総合事務所を改修等整備：8,514 万円

令和5年5月の落雷により発生した火災で一部損傷した旧庁舎を解体し、旧庁舎機能を現庁舎に移転するため、現庁舎の改修を行います。



・ 加子母公民館の天井構造改修と照明のLED化：2,983 万円

令和6年度に実施した加子母公民館の耐震改修工事で、多目的ホールの天井部の改修が必要となったため、耐震軽量天井の設置と照明のLED化を実施します。

・ 退職消防団員へ退職報償金を支給：419 万円

消防団の退団者に対し、条例に基づき退職報償金を支給します。（退職消防団員27名のうち、退職報償金支給対象者16名）

・ 小・中学校特別教室エアコン設置工事に必要な費用を追加：2 億 5,800 万円

物価高騰や人件費の上昇に加え、空調機器の価格改定により設計額が増加したため、工事に必要な費用を追加します。

・ 中学校施設を修繕：2,035 万円

第二中学校体育館の箱樋が老朽化により破損し、水漏れ等が発生しているため修繕を行います。また、福岡中学校、蛭川中学校の太陽光発電設備は、設置後14年が経過しており、パワーコンディショナーが使用できなくなったため更新します。



坂下診療所の事業譲渡による民営化を断念！

7月11日に全員協議会が開かれ、この日迎えていた「坂下診療所の事業譲渡に関する基本合意書」の期限に伴う対応について、『現在の19床から純正会が求める76床への増床が困難である事を主な理由に、延長しないことで医療法人純正会と合意した』と小栗市長以下執行部から説明がありました。今後の方向性については、純正会とは良好な関係が続いており、先ずは人口や医師の確保なども含め、中津川市全体の体制を検討すると共に、事業譲渡による民営化とは別の形で、運営形態や事業内容について、様々な方向の検討を進めるとしています。

議員からは、増床ができない理由や毎年数億円発生する赤字の対応、今後の計画、民営化を要望していた地元への説明などについて、意見や質問がされました。



坂下診療所・坂下老人保健施設

＜まつざきの考え＞

増床以外にも人口減少や医師の確保など課題が山積していますが、これまでも地域保健医療計画などで分析や検討を進めてきており、ゼロからのスタートではありません。計画断念を決めた以上、早く方向性や計画を公にして、次に進むことが必要と考えます。

改善事例

市民の方から、「国道257号線の城山大橋付近（駒場側）にある温度計が樹木で見づらい」との連絡を頂きました。現地を確認すると、周囲の交通標識なども見えない状態でしたので、担当課を通じて管理者の県事務所に連絡いただき、樹木の伐採をしていただきました。春から夏にかけては樹木の成長が早く、作業が追いつかないようですが、年間を通じて倒木も多く発生しているため、計画的な作業を要望していきます。



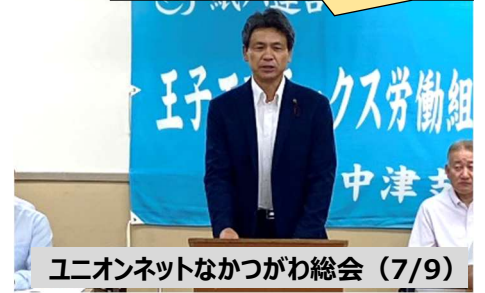
改善前



改善後

活動トピックス

皆さんの声を行政に届けます。



ユニオンネットなかつがわ総会（7/9）

私は記録係で動画と写真をたくさん撮影しました。
アンコールは少年少女合唱団とのコラボ！素敵でした👏



消防音楽隊創立70周年記念コンサート（7/13）

7月の行事

- 3(木) 議会報編集委員会（8、10日）
- 7(月) 全ト議員団定例会（刈谷市）
- 8(火) 議員連絡協議会
- 9(水) 産業建設委員会 所管事務調査
議会改革特別委員会
ユニオンネットなかつがわ定期総会
- 11(金) 交通安全街頭指導（18日）
全員協議会
- 13(日) 消防音楽隊創立70周年記念コンサート
- 14(月) リニア新幹線建設促進期成同盟会総会
- 16(水) 市政報告会
- 18(金) 苗木地区 区長会
- 19(土) 落合 津島神社例大祭
- 20(日) 参議院選挙投票日
- 22(火) 落合地区 区長会
- 23(水) 政治大学校 研修会（～25日）
連合岐阜）議員団会議・サマーセミナー
- 26(土) 落合ふるさとまつり
- 29(火) 産業建設委員会 所管事務調査
中津8区 役員会

市政への意見・要望や地域の問題等、お気軽にご相談下さい。
携帯電話：090-7257-6588
Eメール：info@matsuzaki-makoto.jp

☆情報発信を随時行っています☆

公式ホームページ

<https://matsuzaki-makoto.jp/>



ホームページ



公式 LINE



Facebook



Instagram